

公明党

林 伸司

● 柏の葉キャンパス駐駐輪場

● 今回の駐駐輪場リニューアルにおける混乱解消を図り、特に、定期利用者のキャンセル待ち解消を速やかに行うべきでは。

● 定期利用者の収容台数を従来より少なく設定したため、収容台数を上回る申請があり多くの苦情が寄せられた。これを受け、定期利用駐駐輪場を開設し利用者全ての契約が完了した。

● 利用者の要望反映をどのように進めるのか。また、うまくいかなかった委託のあり方を検証し、今後につなげるべきでは。

● 利用者の皆様に大変な迷惑をおかけしたことを深く反省し、駐駐輪場運営方針を定めて情報提供並びに充実したサービス提供に全力で取り組んでいく。

● 柏の葉新設中学校

● 柏の葉新設中学校の開校スケジュールは。

● 仮称柏北部中央地区の新設中学校については、28年度に工事着工し2カ年工事で平成30年4月の開校を目指して進めてる。

● クールシェア・スポット(※1) 節電しながら熱中症予防を行う避暑シェルターを民間企業にも協力要請し、つくれないか。

● クールシェア・スポットは、熱中症対策にも有効なものとして多くの自治体で取り組んでいる。本市でも商店等での協力が得られないか関係者と相談し、検討が行われ、早ければこの夏にも実施したいとのことである。

● 無電極ランプ(※2)の導入を LED照明より耐用時間が2倍

▲ 定期利用



▶ 一時利用



柏の葉キャンパス駐駐輪場

● 現地での建てかえしかないと考え。住民説明会で出た地域の声をどのように捉え、今後の計画に取り組んでいくのか、市長の見解は。

● 住民説明会では、現地でも十分建てかえられるのではないかと急病の際にすぐ診療してもらえない病院が近くにない不安がある。ぜひ現地で建てかえてほしい等の声を伺い、市立病院が現地に於いて地域の皆様に信頼と安心を提供してきたことを改めて認識した。皆様の不安の解消に努めながら建設地を決定していくことが必要と考える。市民の声には今後とも耳を傾けて、安定した地域医療の提供を目指す。

● 導入コストは2分の1から3分の1であり、低発熱のため夏の体育館競技等にも適している。エコでありローコストのLEDを活用すべきではないか。

● LEDの活用について研究に努め、LEDとLEDの適した場所を明確にし、導入を検討する。また今後も近隣センターの改修工事と並行して体育館の照明器具の交換工事を行う計画があることから検討していく。

● ヘルプカード 障害者などが災害時や日常で困ったときに周囲に支援を求めるときのヘルプカードの活用はできないか。

● 本市では携帯用防災カードや聴覚障害者には防災ミニブックを作成活用している。さらに工夫が必要であるので今後関係者等と意見交換し検討していく。

小松 幸子

● 市立病院建てかえについて

● 市立病院建てかえ場所については、長年にわたり地域住民がなれ親しんできた市立病院であり、地域医療を守る観点から

● 長期欠席を一度経験すると回復するのは難しいことが示されている。学校を欠席するようになったきっかけは、嫌がらせやいじめなど友人との関係が半数を超えて最も多く、そのまま不登校になっている。長期欠席理由に応じた支援方法や初期対応のあり方、親への支援は。

● 初期対応は、担任が家庭訪問をして本人や保護者と面談し、原因を取り除くような手助けを行い、親への支援は、スクールカウンセラーを紹介したり、市で行っている不登校対策のさまざまな支援事業を紹介している。

中島 俊

● 給食に使用する食材の安全対策

● 高温多湿のこの時期は、細菌が繁殖しやすく、食中毒対策を徹底すべき時期である。野菜に関し、納入業者に一定の品質管理基準を設けるべきではないか。

● 野菜納入業者については、大半が小売業者で、市場で仕入れたものを直接学校に納入している場合が多い。特に鮮度、変色、虫等の異物の混入など慎重に厳しく確認、記録を行っている。納入業者に検収段階で品質管理の徹底と意識の高揚を図ってまいりたい。

● 子ども・子育て支援制度 柏市駅前認証保育園は、今後認可保育園へと移行する計画であるが、幼稚園との連携で、3歳から5歳までの保育確保が課題であるがいかかか。

● 保育園の預かり時間の長さに応じて補助金額に格差を設ける。長時間の預かり保育の実施から補助制度の見直しを拡充していく。預かり保育の環境整備が図られれば幼稚園が安定した

● 文部科学省が不登校経験のある人に行った追跡調査では、

● 連絡先となる。よって3歳児以降の受け入れ先が確保され、認可外保育園から認可保育への移行がスムーズにいくものと考えている。

● 図書館本館のサービス向上について

● 千葉県内における公共図書館サービス指標ではどれもサービスレベルが低い位置にある。個人貸し出し登録率に至っては、最低市から数えて6番目といった順位である。改善策は。

● 市民サービスの向上を目指す会議室の活用などのレイアウトの柔軟な変更については、読書環境の改善などの観点から必要なことと考えられるので、工夫できないか検討していきたい。



柏市立図書館

● 市民病院について 建設費用や用地購入費に関するコスト意識については。

● 収益計算や建設コスト試算に関し、精査を進めている。建設単価については、昨今の状況から値上がりが見られる。今回の建設コストは、現地建てかえの場合、医療を進めながらやっていく形だと、工期も何もないところからつくること比べ、長くなる可能性がある。その中で、どうやって建設単価を考えると、今後、詳細を詰めていく時間をお願いしたいと思う。

未来会議 柏

長瀬 慈村

● 男女共同参画社会の確立

● 市管理職への女性登用は相変わらず少ないが、改善策は。

● 総務省研修への女性派遣や管理職昇任選考に女性特別推薦枠設置で登用を進めるも、職場環境整備等積極的に取り組む。

● 教育について 国が進めるコミュニケーション・スクールへの考えは。柏市幼児教育共同研究の今後の方針は。

● 地域の学校支援は重要も、地域の特性に合わせて対応したい。市内全幼稚園・保育園の協力を得、運動習慣の基礎づくりを目指した研究で、生涯の健康維持につなげるよう継続したい。

● 健康・福祉について 特定健診・保健指導の方向性は。違法ハーブへの対策は。老人福祉施設の現状は。障害者支援のうち情報・コミュニケーション法への対応は。自閉症ケアホームの状況は。

● 健診受診率の向上と適切な指導を図り生活習慣病の重症化予防に努める。違法ハーブの取り締まりは県や警察の管轄も連携し乱用防止に向け啓発等に取り組む。特養待機者の35%は要介護4、5の方も24%は将来へ

● 産前後の情報提供と相談支援は既述も関係機関と連携強化し充実を図る。待機児童解消に向け保育士確保は重要で幼・保育園と協議、潜在保育士復職フェアも予定。保護者の就労やリフレッシュ等支援の一時保育事業も、子育て不安を抱える方の利用が多く、さらに充実を図る。

● 柏市火災予防条例について 事故防止には引火物取り扱いの注意喚起が必要では。

● 若年者を含め啓発を図る。



定例会の結果をいち早くお知らせ

インターネット速報版

柏市議会では、ホームページで結果の速報版を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、数日で定例会の結果をお知らせします。

議案、請願の採決結果はもちろん、議案の内容、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えします。

柏市議会のインターネット速報版をぜひ一度、ごらんください。柏市議会第2回定例会の速報版は「平成26年第2回定例会」をクリックしてごらんください。

※1クールシェア・スポット=1人1台のエアコンをやめ、涼しい場所をみんなでシェアするのがクールシェア。公園や図書館等の公共施設のほか、地元のお店などの協力で暑さを忘れて過ごせる場所のこと。 ※2無電極ランプ(LED)=電極が無い照明。ランプ切れの原因である電極の劣化がないので、他の照明と比べて長寿命が特徴。そのため、ランプの交換や修理が困難な場所(高所や危険な場所)などに採用されることが多い。